

## 『刈測 (CalSok) 』

## 現場見学会・報告会を開催しました

～豊岡河川国道事務所～

豊岡河川国道事務所では河川の効率的な維持管理を目指し、除草後の堤防変状を計測する\*刈測 (CalSok) のフィールド試行を実施しました。そこで、実際の現場で機械の説明及び計測している様子を見学する「現場見学会」と、計測結果についての「報告会」を開催し、当事務所の若手職員をはじめ、本局職員、除草業者が参加して技術の展望についての意見交換を行いました。

\*刈測 (CalSok) …朝日航洋株式会社が研究開発を進める、堤防の変状や漏水等の状態を客観的・定量的に把握することを目的とした点検支援システムです。内閣府が主導する、「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)」では、実地検証を踏まえた後の社会実装が期待されています。

実施日 : 平成29年6月22日 (木) 13:30～16:00  
 現地見学会 : 円山川 右岸 9.4k～9.6k (下鶴井地区堤防上)  
 報告会 : 豊岡市民会館 (4階中央会議室)  
 参加人数 : 19名 (うち整備局10名、朝日航洋(株)7名、川嶋建設(株)2名)

## 技術概要の説明



## 計測状況の見学

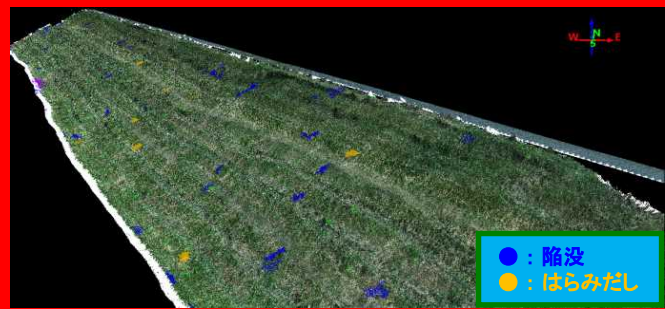


## 報告会の様子



- 計測結果を3次元データで表示することができ、堤防の状態が一目で把握できる。
- 普段は草で覆われている箇所の寺勾配が視覚的に確認できた。
- 変状がかなり多く計測されているため、実際の点検に活かすにはデータを精査する必要があるのではないか。
- 計測機器が故障すれば除草作業も中断しなければならない。万全なバックアップ体制の構築が課題となる。

## ●計測結果 (点群+変状マップ)



## ●計測機器概要



## ～『刈測 (CalSok) 』の特徴～

主な特徴 ①除草作業に付随して計測が可能、②植生の影響を受けにくく、人が気付きにくい変状も計測が可能、③安価で継続的にデータの蓄積が可能

## 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 河川管理課

〒668-0025

兵庫県豊岡市幸町10-3

TEL 0796-22-3126 (代表)

